

「まさかえ」の
流れを汲む
但馬系の実力派

た た た か

忠敬35の8

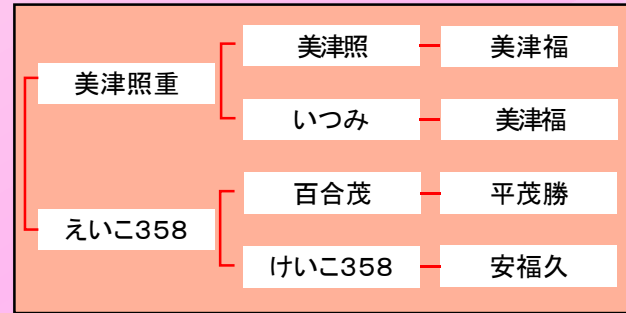
検定成績(去勢)

BMS. No. 9.0
枝肉重量 512.6kg
上物率 100%



平成27年1月15日
黒原6057(83.9)
長崎県平戸市川内町
遺伝病等:すべて正常

● 血統



● 現場後代検定成績

枝肉重量 (kg)	ロース芯面積 (cm ²)	バラの厚さ (cm)	皮下脂肪の厚さ (cm)	推定歩留 (%)	脂肪交雑 BMS. No.	上物率 (4・5等級率) (%)
512.6	65.7	8.5	2.3	75.2	9.0	100

現場後代検定(去勢12頭の成績 平均出荷月齢28.9)

プロフィール

「忠敬35の8」は産肉能力に優れた但馬系種雄牛「美津照重」と、高い脂肪交雑育種価を持ち、高等登録牛でもある「えいこ358」の組み合わせで造成された種雄牛です。

現場後代検定(去勢)では、平均BMS. No. 9.0、4・5等級率100%と優秀な成績を収めました。

今後、肉質・肉量の改良を目的とした但馬系種雄牛として、本県肉用牛の改良に貢献することが期待されます。



忠敬35の8-平茂晴-平茂勝
BMS No.11 ロース芯 64 cm²
枝肉重量 531.2 kg



忠敬35の8-百合茂-平茂晴
BMS No.10 ロース芯 73 cm²
枝肉重量 548.0 kg



忠敬35の8-福華1-安福久
BMS No.11 ロース芯 72 cm²
枝肉重量 545.1 kg

